

風通しの良い地域に開かれた学校づくり  
鯖江市鯖江中学校学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	2回
地域及び家庭への学校公開	(のべ) 14日

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	97人
学校環境整備ボランティア	230人
登下校支援ボランティア	120人
その他 (部活動)	768人

(3) 特色ある活動

テーマ

「学力の向上と授業改善 (不登校未然防止)」

具体的活動内容

1 ハートフルプロジェクトー小中連携事業ー

今年で3年目を迎える事業である。各小学校の教頭先生との協議の場を設定することで、学力向上、不登校対策など連携をしながら取り組むことができ、中学校での取り組みの成果を小学校にも伝えることができています。以前は、学力向上については、各小学校ごとに取り組みや教員の意識の温度差があり、意識が低い傾向が見られた。そこで、中学校の現状や学力向上への取り組みを紹介したりすることで教員の意識改善にもつながり、授業改善にもつながっている。

さらに、H20年度には本校では4.3%の不登校があり、中学校では「居場所となる学校・学級づくり」をめざし、全職員で取り組んだ。各小学校への働きかけをすることで、今年度の不登校の大幅減少にもつながっていると考えている。さらに、2学期からは新たに各小学校 (鯖中校区全小学校)と連携して同時期にノーテレビ、ノーゲームDAYに3回取り組み、保護者へも啓発でき成果があった。今後も継続していきたい。



2 学校公開

昨年度の地域・学校協議会での意見もふまえ、今年度はPTAとも連携しながら学校オープンスクールを毎月1回開催することにした。年々学校への来校者数は増えている。特にPTA主催の子育て講演会等と連携してのオープンスクールが開催できたことも成果であり、保護者の方の声も多く聞かれるようになって学校の活性化にもつながっている。

3 地域人材の活用

今年度も授業やキャリア教育で多くの地域の方が来てくださっている。地域コーディネーターの働きかけで新たな地域人材の方を発掘していただき、年々多くの支援が得られるようになってきている。今年度3学期のキャリア教育でも、生徒の要望に沿った地域の方が、来てくださり、生徒に夢や希望をもたせる授業となった。

成果と課題

今年度も、地域・学校協議会委員の皆様はじめ、地域や保護者の方に、学校に来ていただく機会を多く設定し、いろいろな場面の教育活動を見ていただきご意見をいただくことができた。また、地域コーディネーターの働きかけ等もあり、生徒たちが地域に目を向け、地域で活動する機会 (ボランティアなど) も増えている。

次年度も小中連携しながら、学力向上や不登校対策、生徒指導などに取り組むことが重要であると考えている。

